キャノピ（CH−XC323）　取扱説明書 組付要領書

は　じ　め　に

このたびは本製品をお買上げいただきありがとうございました。
この取扱説明書は本製品の正しい組付け要領及び取扱いについて説明しています。ご使用前によくお読みいただいてじゅうぶん理解され，お買上げの製品がすぐれた性能を発揮し，かつ安全で快適な作業をするためこの冊子をご活用ください。また，お読みになったあとも製品に近接して保存し，わからないことがあったときには取出してお読みください。なお，品質・性能向上あるいは安全上，使用部品の変更を行なうことがあります。その際には，お買上げの製品とこの説明書の内容が一致しない場合がありますので，あらかじめご了承ください。

⚠ 安　全　第　一

本書に記載した注意事項や機械に貼られた⚠の表示があるラベルは，人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。
なお，⚠表示ラベルが汚損したり，はがれた場合はお買上げの購入先に注文し，必ず所定の位置に貼ってください。

■注意表示について
本取扱説明書では，特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について，次のように表示しています。

⚠ **警　告**：注意事項を守らないと，死亡又は重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ **注　意**：注意事項を守らないと，ケガを負うおそれのあるものを示します。

重　要：注意事項を守らないと，機械の損傷や故障のおそれのあるものを示します。

本製品の使用目的について

本製品は，コンバインのキャノピとしてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造はしないでください。
使用目的以外の作業や改造をした場合は，保証の対象になりませんのでご注意ください。

No.97700002630

BD. F. 1 - 1. 0. K　品番 5HA53-9234-1

目　次

⚠ 安全に作業するために

1. 安全指示順守 1
2. 表示ラベルと貼付け位置 1
3. 表示ラベルの手入れ 1

組付け作業のしかた

組付け部品 1
　部品の取扱いについて 1
組付け手順 2
　キャノピポストの組付け 2
　キャノピ（日除け部）の組付け 3
　キャノピの取付け 4

取扱い要領

⚠ 安全に作業するために　　必ず読んでください

1. 安全指示順守

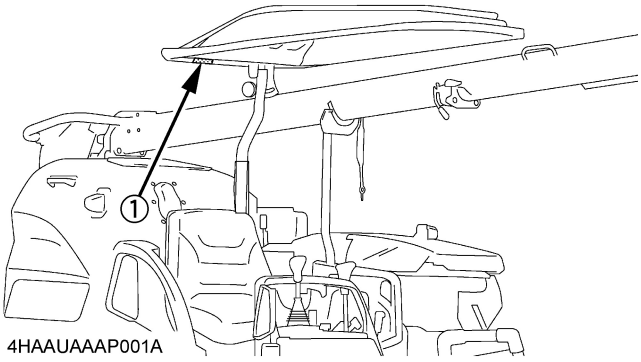
本書及び本機取扱説明書や機械の注意ラベルをよく読み理解してください。

2. 表示ラベルと貼付け位置

①品番　97700002640

⚠ 警　告

トラックで輸送するときは風圧でキャノピが浮き破損するおそれがあるのでキャノピを必ず格納位置にしてください。



3. 表示ラベルの手入れ

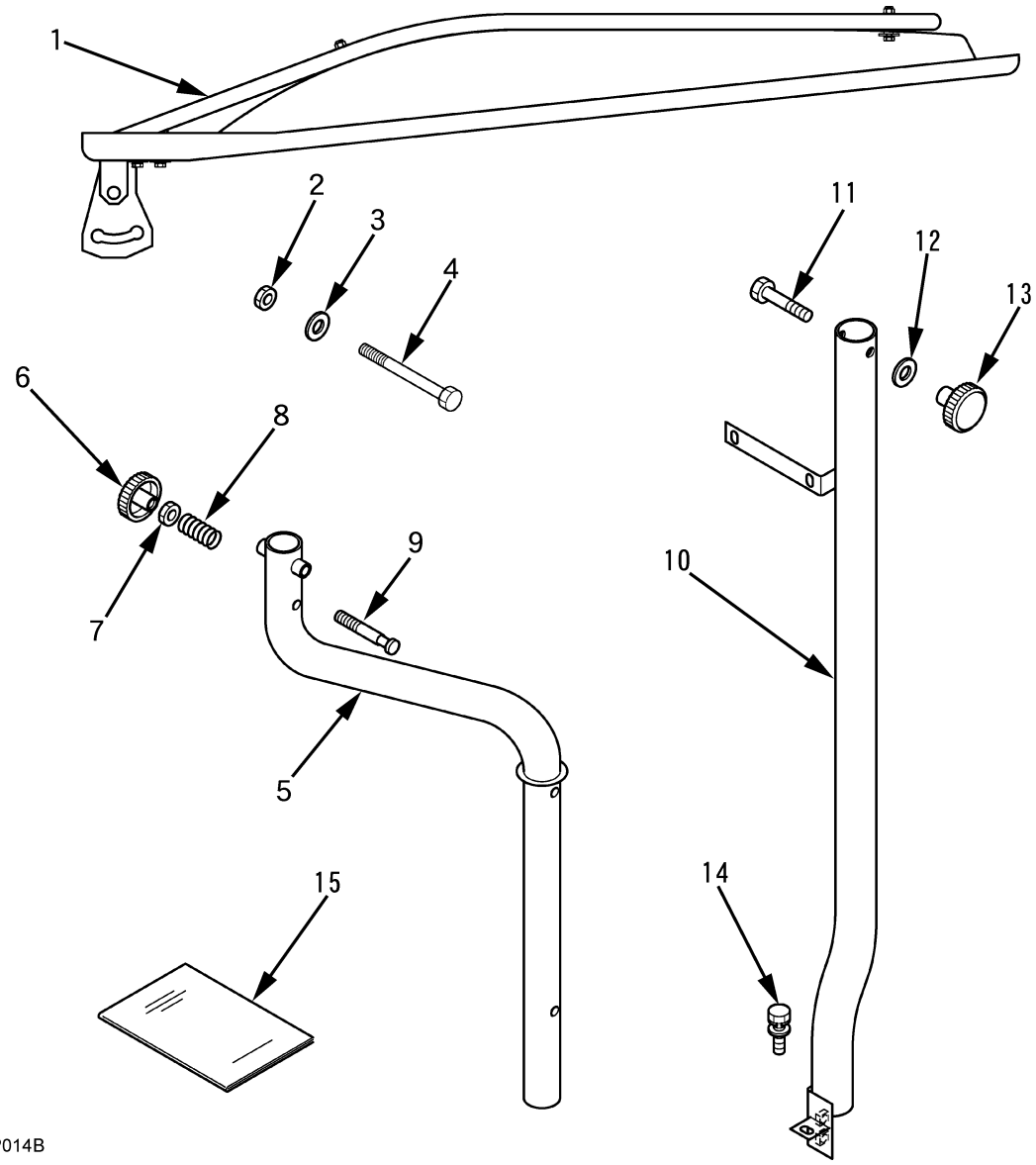
表示ラベルをよく読み理解して，安全注意事項を守る

- ラベルは，いつもきれいにして傷つけないようにする。
- ⚠ 表示ラベルがよごれた場合は，石鹸水で洗い，やわらかい布でふく。
  シンナーやアセトンなどの溶剤を使うと，文字や絵が消えることがあります。
- 高圧洗浄機で洗車すると，高圧水によりラベルが剥がれるおそれがあるので，高圧水を直接ラベルにかけない。
- 破損や紛失したラベルは，製品購入先に注文し，新しいラベルに貼り替える。
- 新しいラベルを貼る場合は，貼付け面の汚れを完全にふき取り，乾いた後，もとの位置に貼る。
- ラベルが貼付けされている部品を新部品と交換するときは，ラベルも同時に交換する。

組付け作業のしかた

組付け部品

下記の部品が揃っていることを確認してください。



4HAAUAAAP014B

図番	品名	数量		図番	品名	数量
1	キャノピ，アッシ	1		9	ボルト２	1
2	ナット（M10）	2		10	キャノピポスト	1
3	バネ座金（M10）	1		11	ボルト（M10×55）	1
4	ボルト１	1		12	平座金（M10）	1
5	キャノピパイプ	1		13	締付けハンドル	1
6	ノブナット	1		14	ボルト（M８×20）	3
7	ナット（M10）	1		15	組付要領書	1
8	スプリング	1		－	－	－

※ 図番の２と７（ナット），３と 12（平座金）は同じ部品です。

■部品の取扱いについて

組付けるときの各部品の取扱い要領は下記の通りです。

組付け部品 …CH-XC323 キャノピキット部品です。よく確認してから組付け作業を行なってください。

組付け作業のしかた

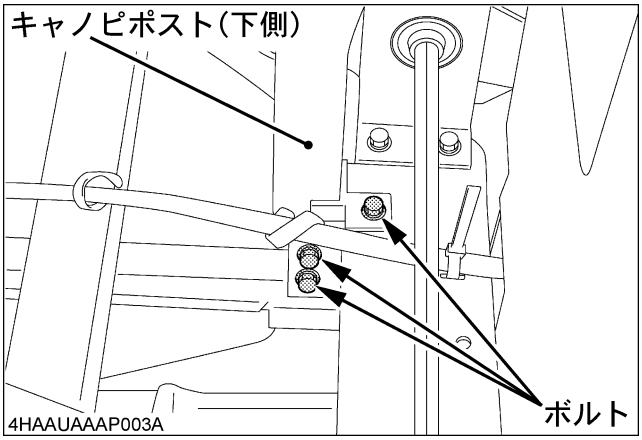
組付け手順

警　告

＊ 組付け作業は，エンジンを必ずとめてから行なってください。
＊ 機械の改造は危険ですので，改造しないでください。

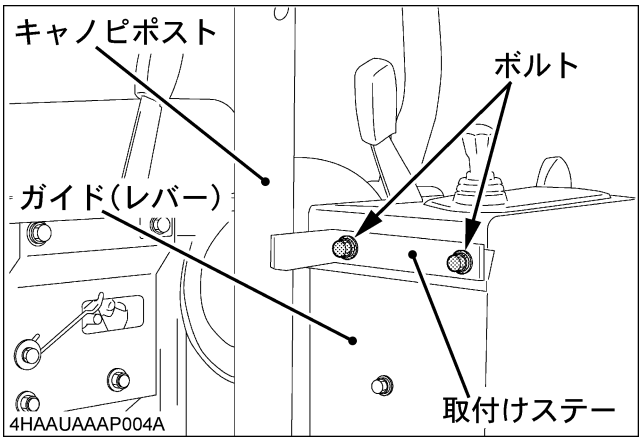
■キャノピポストの組付け

1. グレンタンクをオープンします。
2. ガイド（レバー）のボルト（Ｍ８ ×20）２本を取外します。
3. キャノピポストの下側を機体にボルト(Ｍ８ ×20)３本で仮止めします。
4. キャノピポストの上側の取付けステーを **2.** の工程で取外したガイド（レバー）のところにボルト(Ｍ８ ×20）２本で取付けます。



組付部品

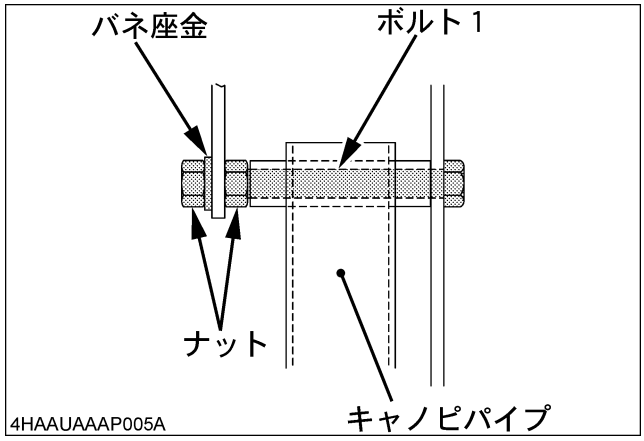
＊ キャノピポスト：１個
＊ ボルト（Ｍ８ ×20)：３個



■キャノピ（日除け部）の組付け

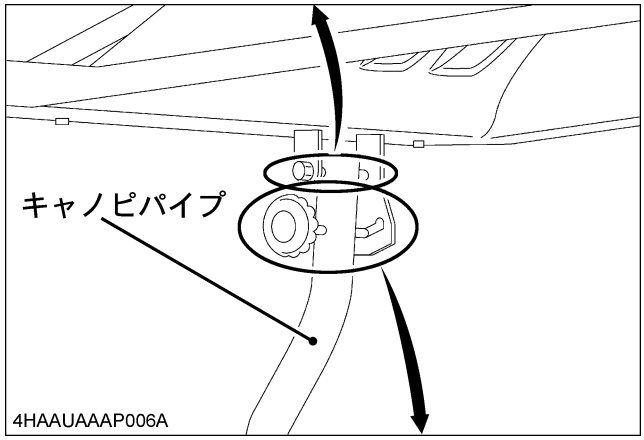
1. キャノピパイプをキャノピ，アッシにボルト１(M10)，ナット（M10)，バネ座金（M10）で組付けます。

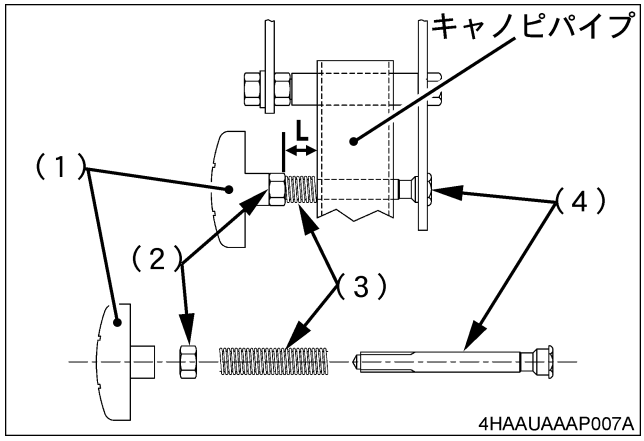
組付部品
＊ キャノピ，アッシ：１セット
＊ キャノピパイプ：１個
＊ ボルト１：１個
＊ ナット（M10)：２個
＊ バネ座金（M10)：１個



2. キャノピパイプにボルト２（４），スプリング（３)，ナット（M10)（２)，ノブナット（１）を組付けます。このとき，スプリングの取付け寸法 **L** を **19mm** にナットで調整します。

組付部品
＊（１）ノブナット：１個
＊（２）ナット（M10)：１個
＊（３）スプリング：１個
＊（４）ボルト２：１個

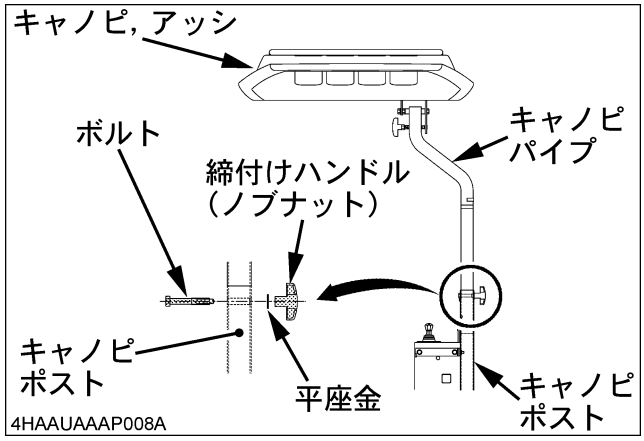




組付け作業のしかた

■キャノピの取付け

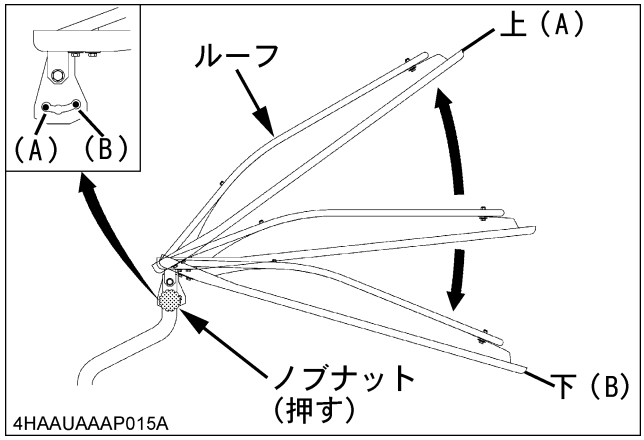
1. キャノピ，アッシを持ち上げ，キャノピポストにキャノピパイプを差込んだあと，穴位置を合わせてボルトを差込み，平座金（M10）を取付けて締付けハンドルを締付けます。



組付部品

＊ 締付けハンドル：１個
＊ ボルト（M10×55）：１個
＊ 平座金（M10）：１個

2. ノブナットを押しながらキャノピのルーフを手で動かして，上向き（A 位置）及び下向き（B 位置）に調節ができるかを確認します。



取扱い要領

■ 取扱要領

注　意

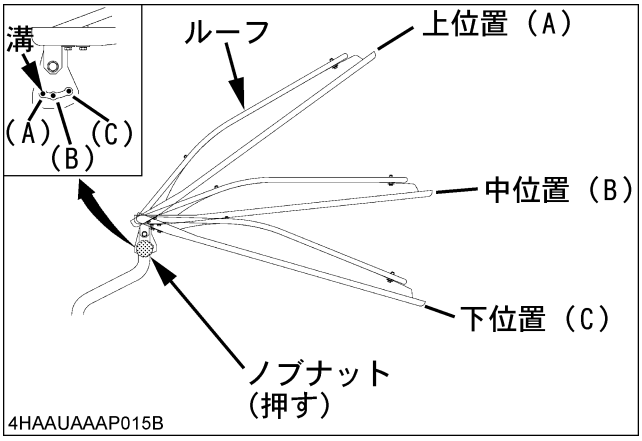
＊ ほ場で刈取り作業を行なうときは，運転席のキャノピの出代ろに注意してください。
＊ 道路走行時は，キャノピのルーフを取外してください。
＊ トラックなどで運搬するときは，木や電線に接触して破損し，周囲の人にケガをさせるおそれがあるので，必ずキャノピを格納位置にしてください。

傾きの調節のしかた

ルーフ（キャノピ）の傾き調節は，**上位置，中位置，下位置**の３段階です。調節は，ノブナットを押してロックを解除したあと，ルーフを手で支え，変更したい傾きに調節します。

重　要

＊ 調節後はノブナットのボルト部が，確実に溝に入ってロックされていることを確認してください。

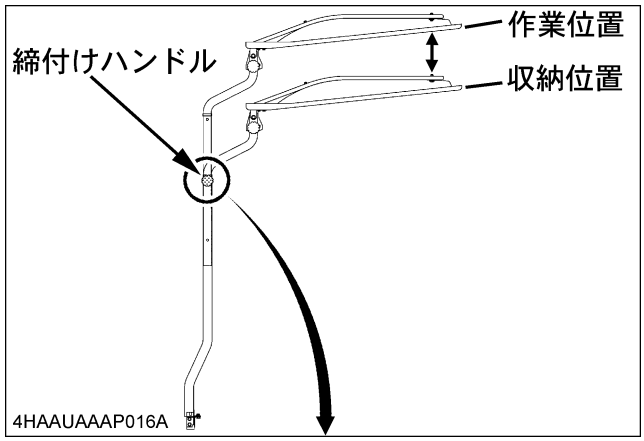


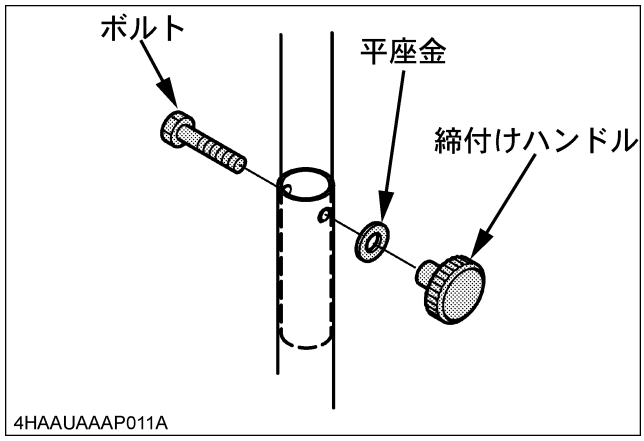
収納のしかた

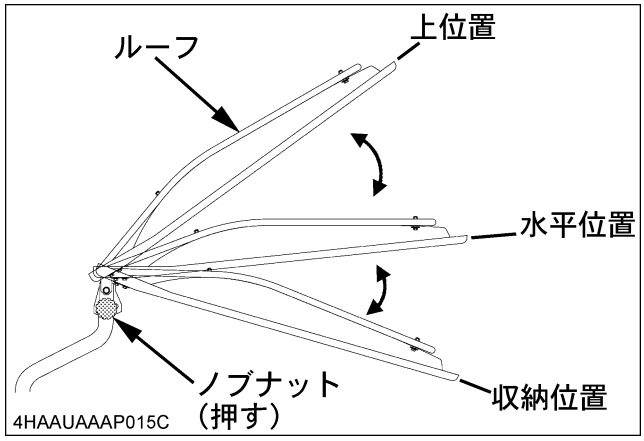
1. 締付けハンドル，平座金，ボルトを取外し，収納位置にキャノピを下げたあと，穴位置を合わせボルト，平座金，締付けハンドルで取付けます。
2. ノブナットを押してロックを解除したあと，キャノピのルーフを押えながら収納位置にまでキャノピのルーフを下げます。

広げかた

1. ノブナットを押してロック解除をしたあとに，キャノピのルーフを水平又は，上位置まで上げます。
2. 締付けハンドル，平座金，ボルトを取外し，収納位置にキャノピを上げたあと，穴位置を合わせボルト，平座金，締付けハンドルで取付けます。







■ 長期格納時の手入れ

キャノピの各回動部に油を差してください。